

氏名	畔上 光代	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	老年看護学、多職種連携				
学位	学士				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会(役職)	日本老年看護学会、日本保健医療福祉連携教育学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2015年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	病院から在宅療養移行時に携わる専門職者の専門職連携実践力の探究－訪問看護師の実践から－	単著	日本老年看護学会第20回学術集会抄録集、P148、神奈川県横浜市	○畔上光代	2015.6
2	病院から在宅療養移行時に携わる専門職者の専門職連携実践力の探究－介護支援専門員の実践から－	単著	第8回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会抄録集、p38、東京都荒川区	○畔上光代	2015.8
3	看護学生との世代間交流を体験した地域高齢者の思い	共著	日本老年看護学会第20回学術集会抄録集、P220、神奈川県横浜市	○張平平、林裕栄、善生まり子、丸山優、辻玲子、畔上光代、須賀夏子	2015.6
4	地域高齢者との世代間交流を体験した看護学生の学び	共著	日本老年看護学会第20回学術集会抄録集、P221、神奈川県横浜市	○林裕栄、張平平、善生まり子、丸山優、辻玲子、畔上光代、須賀夏子	2015.6
5	認知症高齢者の長期療養を支えるIPWIに向けた取り組みと課題－地域支援関係者への聞き取り調査から－	共著	第8回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会抄録集、p52、東京都荒川区	○木戸宣子、鶴岡浩樹、畔上光代、大塚真理子	2015.8
6	認知症の家族介護者からみた長期療養における専門職連携の評価－家族介護者へのインタビュー調査で得た一事例のプロセスから－	共著	日本認知症ケア学会2015年度関東1地域大会	○大塚真理子、畔上光代、須賀夏子、辻玲子	2015.10
7	Factors Impeding Interprofessional Collaboration in Hospital Discharge Support Conferences for Elderly People with Dementia	共著	19th East Asian Forum of Nursing School、千葉県千葉市	○Mitsuyo Azegami、Kunisawa , Koki Tsuruoka , Noriko Kido , Etsuko Kikuchi ,Atsuko Tanaka , Yuu Maruyama , Reiko Tsuji ,Natsuko Suka , Mariko Otsuka	2016.3
8	An intergenerational program for local elderly individuals and nursing students	共著	20th East Asian Forum of Nursing School、千葉県千葉市	○Hiroe Hayashi,Choheihei ,Mitsuyo Takeda,Nobuko Kimura,Mitsuyo Azegami,Natsuko Suka	2016.3
(4) その他					
1	該当なし				

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究B)	病院から在宅療養移行時に携わる専門職者の専門職連携実践力の探究(研究代表者)	2014.4~2017.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B)	認知症高齢者の長期療養を専門職連携実践で支える研修プログラムの開発(研究分担者)	2014.4~2018.3	
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究)	都市型診療所における看護師のコンピテンシーとその構造化(研究分担者)	2014.4~2017.3	
3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	ヒューマンケア論	2015.4~8	高齢者介護についてやIPWIについての講義を担当し、ゲストスピーカーと共に授業運営を行った。	
2	老年看護学Ⅲ	2016.1	高齢者と家族を地域で支えていくための老年看護についてグループワークなどを行った。	
(2) 演習				
1	老年看護学Ⅱ	2015.4~8	高齢者体験装具を使用した移乗介助の演習や清潔援助演習を担当した。	
(3) 実習				
1	老年看護学実習Ⅰ	2015.4~6	施設担当として施設との調整や学生指導を行った。	
2	老年看護学実習Ⅱ	2015.11~12	回復期リハビリテーション病棟で8週間で20名の実習指導を行った。	
3	総合実習	2015.7	2つの施設を担当し、実習指導を行った。	
4	IPW実習	2015.10	新規開拓病院でIPW実習を運営した。	
(4) 論文指導				
1	該当なし			
(5) その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	新卒者等訪問看護師育成プログラム	埼玉県訪問看護ステーション協会	事例検討、在宅医療技術についての研修の運営に携わった。	2015.10
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	看護学科教務補佐			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			